

エコアクション21 環境経営レポート



レポートの対象期間：令和5年5月～令和6年4月
発行日：令和6年6月20日

株式会社 トラスト

目次

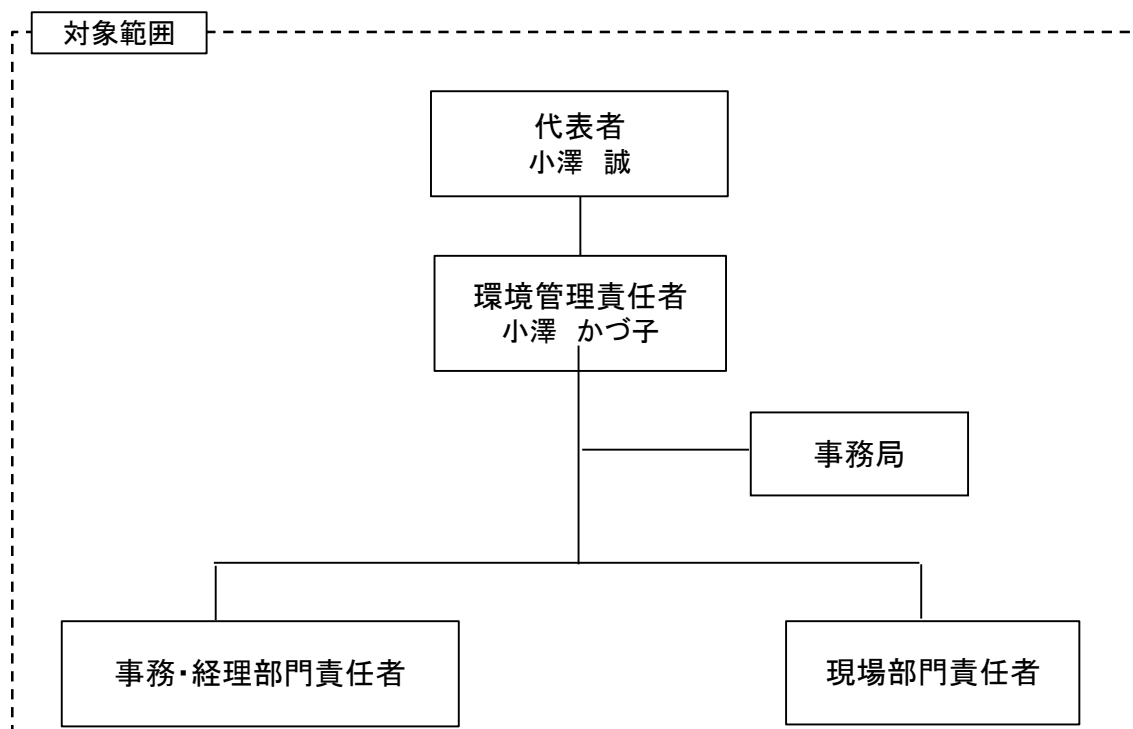
I. 組織の概要	P 1
II. 実施体制	P 2
III. 環境経営方針	P 3
IV. 環境経営目標	P 4
V. 環境経営計画	P 5
VI. 環境経営目標の実績	P 6
VII. 環境経営計画の取り組み結果とその評価および 次年度の取り組み内容	P 7
VIII. 当社の取り組み	P 8～P 10
IX. 環境関連法規の遵守状況の確認及び評価の結果	P 11
X. 代表者による全体評価と見直し結果	P 12

I 組織の概要

- 1) 事業者名 株式会社トラスト
- 2) 代表者氏名 小澤 誠
- 3) 所在地 本社・倉庫 静岡県袋井市久能2846-8
資機材置場 静岡県袋井市久能2839-7
- 4) 事業活動 電気工事業
- 5) 従業員数 10名
- 6) 環境管理責任者 小澤かづ子
- 7) 連絡先 TEL 0538-49-1797
FAX 0538-49-1814
(E-mail: kazuko@trust-e.co.jp)
- 8) 建設業許可
建設業
静岡県知事許可（特一2）30266号
許可の有効期間 令和3年1月26日から令和8年1月25日まで
建設業の種類 電気工事業
- 9) 事業の規模
① 設立（現在地） 平成3年10月28日
- ② 事業規模
- | 活動規模 | 単位 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|--------|----------------|---------|---------|---------|
| 売上高 | 千円 | 239,923 | 274,569 | 410,644 |
| 従業員 | 人 | 10 | 10 | 10 |
| 事務所床面積 | m ² | 159 | 159 | 159 |
| 倉庫床面積 | m ² | 150 | 150 | 150 |
| 資機材置場 | m ² | 181 | 181 | 181 |
- 10) 事業年度
5月1日～翌年4月30日
- 11) 認証・登録の対象範囲
活動： 建設業（電気工事業）
対象組織： 本社・倉庫、資機材置場

Ⅱ 実施体制図

制定日	平成22年9月21日
改訂日	令和6年3月1日



担当	役割・責任・権限
代表者	・エコアクション21に関する代表責任者 ・エコアクション21実施における人材、設備、費用の調達 ・環境管理責任者の任命 ・環境方針の制定、改訂及び全社員への周知 ・全体の評価と見直しの実施 ・環境マネジメントシステムの承認 ・経営における課題とチャンスの明確化 ・実施体制の確立と全従業員への周知
環境管理責任者	・環境マネジメントシステム全体の構築、運用、維持に関する実務上の権限を有する。 ・代表者への報告 ・環境マネジメントシステムの構築、実施及び運用管理 ・環境事務局の文書作成に対するチェック及び改訂の指示
環境事務局	・エコアクション21における文書の作成 ・環境目標及び環境活動計画案の作成 ・環境関連法規等の取りまとめ及び遵守状況のチェック ・その他取組みに必要な手順書案等の作成 ・事故及び緊急事態の想定結果及びその対応策の策定 ・環境負荷の自己チェック、取組みの自己チェックの実施 ・環境活動レポートの作成
部門責任者	・各部門における環境マネジメントシステムの運用、維持に関する実務上の権限を有する。 ・各部門における環境マネジメントシステムの実施及び運用管理 ・問題点のチェック及び予防措置の実施 ・緊急事態の施行及び訓練の実施
全社員	・環境方針の確認、理解 ・各個人における環境マネジメントシステムの実施
工事現場 (現場代理人・工事部員)	・工事現場における環境マネジメントシステムの実施

Ⅲ 環境経営方針

[企業理念]

株式会社トラストは、電気工事業の業務を通じて環境経営を進めることにより、積極的に資源循環に取り組む企業を目指します。

[基本方針]

1. 事業活動が環境に与える影響を把握し、環境保全に視点を置いた活動を推進いたします。

- (1) 省エネルギー推進によるCO2削減への取り組み
- (2) 廃棄物の3R(Reduce/Reuse/Recycle)推進による排出量削減
- (3) グリーン購入の推進
- (4) オール電化、太陽光発電等の提案
- (5) LED照明器具へ交換(使用電力削減)推奨
- (6) 水使用量の削減

2 環境関連法規等の遵守

環境関連法規等を遵守し、法規制に対し、責任・信頼感のある企業を目指します。

3 環境コミュニケーションの積極的实施

- ・ 社会とのより良いコミュニケーションを積極的におこないます。
- ・ 社内においては、全社員に当該環境方針および必要事項を周知し、全社員参画により取り組みます。
- ・ 新型コロナウイルス感染対策に厳守し、全社員で取り組む。
- ・ 気候変動により猛暑日が続く現場での熱中症対策に努める。

制定 平成22年7月1日

改定 令和3年5月1日

株式会社 ト ラ ス ト

代表取締役 小澤 誠

Ⅳ 環境経営目標

中長期の環境経営目標

作成日 令和6年5月20日

作成者 小澤 かづ子

購入電力二酸化炭素排出係数 「0.459kg-CO₂/kWh」を用いる

	項目	単位	令和4年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
			実績値	目標	目標	目標
二酸化炭素	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	48,478	-1.5%	-2%	-2.5%
	購入電力(事務所)	kWh	14,551	-1.5	-2%	-2.5%
	ガソリン(工事現場)	L	7,986	-1.5%	-2%	-2.5%
	軽油(工事現場)	L	9,020	-1.5%	-2%	-2.5%
廃棄物	一般廃棄物の削減		-	維持管理に努める		
	建設混合廃棄物の再資源化率	再資源化率 %	71.7	70以上		
	水道使用量の削減 (事務所)		-	節水に努める		
	事務用品のグリーン購入の推進率		-	配慮する		
	オール電化、太陽光発電・LED照明 器具、ランプ更新の提案		-	取り組む		

V 環境経営計画

(取組期間: 令和5年年5月～令和6年4月)

目的	区分	項目	活動項目	責任者	年 間 ス ケ ジ ュ ー ル											
					5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
二酸化炭素の削減	購入電力	照明	①消灯の徹底(1回/週チェックする)	松浦												
			②人感センサーの導入(3箇所に設置)													
			③高効率照明機器の導入(LED化24台)													
		空調	①温度設定夏26℃ 冬23℃													
			②ケールビズ、ウォームビズ													
			③フィルター定期清掃													
			④使用していない部屋の空調停止													
	ガソリン・軽油	乗用車・作業車・トラック・高所作業車	①エコドライブ	高橋												
			②エコ整備													
			③日常・定期点検の実施													
			④省エネ車の導入													
			⑤排ガス対応車の導入													
	公共工事 30百万円	削減計画立案		小澤												
廃棄物のリサイクル	事務所		①コピー用紙の両面使用	小澤												
			②集約化購買													
			③FAXのPDF化													
			④3Rの実践													
			⑤廃棄物の分別とリサイクル													
	建設副産物のリサイクル		①廃棄物の分別化	山田												
			②排出ルート新規開発													
			③電子 manifests の導入													
			④仮設資材・用具のリユース化													
節水	上水		①節水表示	山下												
			②自動水栓取付													
			③節水こまの取り付け													
グリーン購入	事務用品他		①環境ラベル対応品の購入	小澤												
			②何回も使える物購入													
	建設資材設備		①グリーン購入対象優先使用	利田												
環境配慮工事	特定工事他		①特定工事での施工計画反映	松浦												
			②環境配慮工事提案													
地域貢献			①あいさつ運動	小澤												
			②近隣道路清掃・防犯灯点検													
			③社会貢献(上質古紙回収)													

VI 環境経営目標の実績

運用期間(5月～4月)実績

	項目	単位	令和5年度 目標	令和5年度 実績	評価
二酸化炭素	二酸化炭素削減	kg-CO ₂	47,993	44,003	○
	購入電力(事務所)	kWh	14,405	14,726	△
	ガソリン(工事現場)	L	7,906	7,271	○
	軽油(工事現場)	L	8,930	7,897	○
廃棄物	一般廃棄物の削減		維持管理に 努める	務めた (1.92トン)	○
	産業廃棄物の再資源化率の向上	%	70以上	71.70	○
水道使用量の削減			節水に努める	節水に努めた (101m ³)	○
事務用品のグリーン購入率向上			配慮する	配慮出来た	○
環境に配慮した自社の取り組み (環境配慮工事の提案)			配慮する	配慮出来た (187件)	○

○達成 △10%以内 ×未達成

<原因分析・是正処理>

購入電力	原因分析	気候変動により酷暑が続いたことにより、電力使用量が増加
	是正処置	サーキュレーター等を活用し節電に努める
ガソリン・軽油	原因分析	比較的近くの現場が多かったため削減に繋がった
	是正処置	
建設混合廃棄物の削減	原因分析	建設混廃のリサイクル率が向上した
	是正処置	

VI 環境経営計画の取り組み結果とその評価及び次年度の取り組み内容

目的	項目	活動項目	評 価		今後(次年度)の取組
			評価	内容	内容
二酸化炭素の削減	照明	①消灯の徹底(1回/週チェックする)	○	掲示→徹底されている	継続実施
		②人感センサーの導入(3箇所に設置)	○	実施された	継続実施
	空調	④高効率照明機器の導入	○	蛍光灯を LED化	継続実施
		①温度設定夏28℃ 冬23℃	△	表示、安全会議時説明	継続実施 設定温度については見直す
		②クールビズ、ウォームビズ	○	表示、安全会議時説明	継続実施
		③フィルター定期清掃	○	月一度実施	継続実施
		④使用していない部屋の空調停止	○	徹底されている	継続実施
		遮光対策、断熱化対策			継続実施
		新規空調設備への代替え、及び導入			継続実施
	乗用車・トラック・他	①エコドライブ			継続実施
		②エコ整備	△	省エネオイルOK	継続実施
		③日常・定期点検の実施	△	日常点検	継続実施
		④省エネ車の導入	△	計画中	次年度計画反映
		⑤排ガス対応車の導入	○	実施された	継続実施
	高所作業車	①アイドリングストップ	○	施工計画反映・徹底されている	継続実施
		②点検・整備	○	施工計画反映・徹底されている	継続実施
廃棄物のリサイクル	事業所排出物	①コピー用紙の両面使用	○	裏紙使用	継続実施
		③集約化購買	○	徹底されている	継続実施
		④FAXのPDF化	○	徹底されている	継続実施
		⑤3Rの実践	○	徹底されている	継続実施
		⑦廃棄物の分別とリサイクル	○	分別基準と実施	継続実施
		封筒の再利用	○	徹底されている	継続実施
		名刺の自社製作	△		新規取り組み
		エコキャップ運動の参加	○	実施された	継続実施
廃棄物のリサイクル	産業廃棄物	①古紙、カン、ビン、ペットボトル等の分別化	○	徹底されている	継続実施
		②排出業者への分別指導	○	分別基準作成と説明	継続実施
		③分別ルートの新規開拓	○	新規プラスチック販売ルート	継続実施
		④電子マニフェストの導入	△		新規取り組み
	建設副産物リ	①廃棄物の分別化	○	基準の作成と分別BOX設置	継続実施
		②排出ルート新規開発	○	プラ廃棄物メーカー新規契約	継続実施
		③電子マニフェストの導入	△		新規取り組み
		④仮設資材・用具のリユース化	○	徹底されている	継続実施
節水	上水	①節水表示	△	計画中	次年度計画反映
		②自動水栓取付	○	実施された	継続実施
		③節水こまの取り付け	△	計画中	次年度計画反映
グリーン購入	事務用品	①環境ラベル対応品の購入	○	徹底されている	継続実施
		②何回も使える物購入	○	ボールペン・他	継続実施
	建設資材	①グリーン購入対象優先使用	○	施工計画反映	継続実施
環境配慮工事		①特定工事での施工計画反映	○	施工計画反映	継続実施
		②環境配慮工事提案	○	創意・工夫提案	継続実施
地域貢献		①あいさつ運動	○	コミュニケーション	継続実施
		②近隣道路清掃	○	作業場前道路清掃	継続実施
		③社会貢献	○	上質古紙回収協力	継続実施
		④防犯灯清掃・点検	○	近隣防犯への協力	継続実施

VIII 当社の取組み

★施工時に出る金属くずなどをリサイクルするために分別を徹底★

継続



★ごみの分別で処理時のCO₂削減★

継続



★古紙をトイレトペーパーに交換→福祉施設へ寄贈★

継続

VIII 当社の取組み

★社員全員の取り組み★

繼續



蛍光灯ランプ・水銀ランプ 分別



くず電線 保管BOX

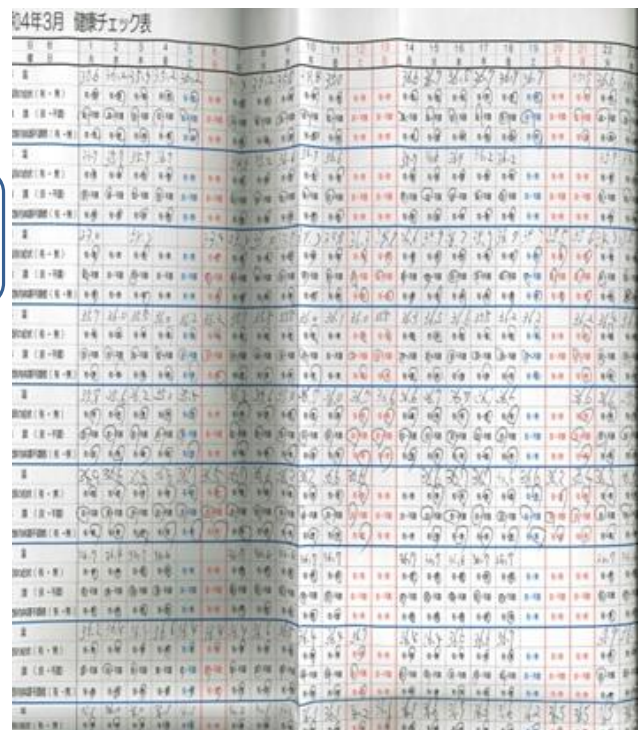


電線剥離機 スマートカッターによる分別

新型コロナウイルス感染拡大予防対策



■ 入社時、健康チェック表に記入、自己の健康管理に努める



★1階玄関 消毒液・非接触温度計★



安全パトロール



安全会議(毎月第1週)

創意工夫・社会性等に関する提案

番号	項 目	評 価 内 容	技術力キーワード・提案内容
1	創意工夫	○	工事情報を正確に表示するため、手書き黒板を廃止し、電子黒板を導入しました。
2	創意工夫	○	熱中症対策として、室内温度が25℃を超える日は、空調服着用での作業を徹底し、熱中症のリスクを低減しました。
3	創意工夫	○	現場内に、【熱中症を疑ったときに何をすべきか】という手順書を掲げ、迅速に対応できるように努めました。
4	創意工夫	○	新型コロナウイルス対策として、毎日の検温・こまめなアルコール消毒に努めました。
5	創意工夫	○	現場周辺のごみ拾いを実施し、美化活動に努めました。
6	創意工夫	○	照度測定をする際、bluetooth機能付の照度計を採用し、専用アプリで管理することによりデータの正確性・報告書作成の時間短縮に務めました。
7	創意工夫	○	工事看板は、静岡ブルーレヴスコラボ仕様を採用し、社会貢献に努めました。
8	創意工夫	○	通路近辺で作業する際、注意喚起の看板を設置し車両との接触事故防止に努めました。
9	創意工夫	○	高圧ケーブル天井内配線をする際、保護パイプを使用し、高圧ケーブルの配線保護に努めました。
10			
11			
12			
13			
14			
15			

Ⅸ 環境関連法規の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無

1. 環境関連法規の遵守状況

当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

確認者 山下 恵

法規・条例・規制	適用内容または規制基準値	備考	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	廃棄物処理業者との委託契約	契約(書)の締結	2024年4月20日
	マニフェストの管理	A、B2、D票、E票の回収	2024年4月20日
	マニフェストの期間内返却	90日以内または180日以内	2024年4月20日
	マニフェストの保管	5年間	2024年4月20日
	廃棄物の悪臭・飛散防止	保管時には留意する	2024年4月20日
	保管場所への掲示	60cm×60cm 以上掲示	2024年4月20日
	マニフェストの年間集計と知事(政令市市長)への報告	6月30日までに提出	2024年4月20日
静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例	委託先の実地確認と記録の保存	現地確認記録の保管	2024年4月20日
	産業廃棄物管理責任者の選任		
袋井市一般廃棄物処理に関する条例	一般廃棄物の分別排出		2024年4月20日
建設リサイクル法	建設副産物のリサイクル	工事計画書・実績報告	2024年4月20日
家電リサイクル法	指定家電の収集	テレビ・冷蔵庫 他	2024年4月20日
PCリサイクル法	OA機器の収集	パソコン・モニタ 他	2024年4月20日
環境基本法	一般的な自主努力		2024年4月20日
地球温暖化対策推進法	温室効果ガス抑制措置	自治体施策へ協力	2024年4月20日
循環型社会形成推進基本法	3Rへの努力	廃棄物等の内、有用な物の循環的な利用を促進	2024年4月20日
自動車リサイクル法	引取業者への引渡し	リサイクル料金の支払い	2024年4月20日
浄化槽法	浄化槽使用開始届け	現事業所移転時	2024年4月20日
	定期検査の実施	1年に1度	
	保守点検の実施	3ヶ月に1度	
	定期清掃の実施(1年に1度)	1年に1度	
フロン排出抑制法	簡易検査の実施	年4回	2024年4月20日

2. 違反、訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟は過去3年間ありませんでした。

X 代表者による全体評価と見直し結果

作成 2024年4月30日
小澤かづ子

1・見直し 関連情報	項 目		確認 : (必要に応じて評価・コメント記載)	
	1	エコアクション21文書	☒	記録・文書として作成しました。
	2	環境経営目標及び目標達成状況	☒	電気使用量が未達
	3	環境経営計画及び取り組み実施状況	☒	継続して取り組みます
	4	環境関連法規要求一覧及び遵守状況	☒	記録に記載いたしました。
	5	外部コミュニケーション・対応記録	☒	特に問題ありませんでした。
	6	問題点の是正・予防措置の実施状況	☒	レポートに記載しました。
	7	取引先、業界、関係行政機関、その他の外部動向	☒	別紙報告の通り
	8	その他()	☐	

2・代表者による全体評価・見直し指示

気候変動により酷暑が続いたことにより、電力使用量が増加した。継続的に削減に努める必要がある。

オール電化・LED等への切替えについては、積極的な提案を行った結果、LED化は順調に増加している。

基準年度からの削減率は、工事内容によって、使用するエネルギー排出物が大きくかわる要素があり、単純に前年度の比較や次年度の目標立てができない側面があるが日常のデータを積み上げ検討を深めていくことが重要だと考えている。

オール電化・太陽光発電の提案に加え、LED照明器具・ランプ交換の推進にも積極的に取り組み、蓄電池設置の提案を強化していき環境保全活動の継続的な改善に努めていく。

引き続き、全体の歯車が噛み合うようにP(計画)D(計画の実施)C(確認)A(評価と見直し)をしっかりと回して環境経営を浸透させたい。

2024年5月1日株式会社トラスト

代表取締役小澤 誠

見直し項目		変更の必要性	「有」の場合の指示事項等
1	環境経営方針	有 無	
2	環境経営目標	有 無	未達成になった要因を把握し目標の立て方を検討すること
3	環境経営計画	有 無	未達成の目標については環境経営計画を見直すこと
4	実施体制	有 無	
5	その他のシステム要素	有 無	
6	その他(外部への対応)	有 無	